

集落営農組織が中心に取り組む 獣害対策が契機となり地域の振興に展開！

紀宝町浅里地区

農事組合法人「飛雪の滝百姓塾」

浅里地区環境保全協議会

集落（地区）の概要

- 所在地：紀宝町浅里
- 戸数：32戸
- 農地の状況
耕地面積11.5ha（主な作物：水稻）
- 主な加害鳥獣
ニホンザル、ニホンジカ、イノシシ



CSR 活動による侵入防止柵の管理

●主な取組

H25 年度に地域活性化プランを策定し、地域の振興策として「獣害対策の実施と獣害につよい集落づくり」を掲げた。取組初年度は、集落営農組織が中心となって、廃漁網を使った防護網の共同設置に取り組み、集落での獣害対策研修会、全戸アンケートを実施した。2 年目には、設置した防護網の効果とアンケート結果を踏まえ、恒久柵を設置した。3 年目には、設置した恒久柵の維持管理を地域の多面的機能保全団体が地域の取組として担い、巡回や草刈り等の維持管理作業を出合いで実施した。さらに、企業の CSR 活動として獣の隠れ家となる放置竹林の伐採や防護柵周辺の草刈り、及び駆逐用煙火講習や集落被害マップの作成を行った。

こうした取組の結果、恒久柵内の被害は減少し、集落での被害軽減の実感に至っているほか、営農意欲がより一層芽生え、野菜栽培を始めるなど、不作付地の解消にも寄与している。